

取扱説明

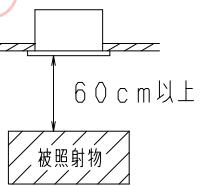
お客様へ、この取扱説明書は必ず保管ください。

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

お客様への安全上の注意

警告

- 器具の改造、部品の交換はおこなわないでください。火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- 煙、臭いなど異常を感じたらすぐ電源を切ってください。火災、感電のおそれがあります。電気工事店または当社最寄の営業所にご相談ください。
- 器具、ランプを布や紙などでおおわないでください。火災のおそれがあります。
- 器具と被照射面は60cm以上離してください。被照射物の火災、変色のおそれがあります。



注意

- 器具の下に温度の高くなるもの（暖房器具、ガス器具等）や湿気を発生させる物を置かないでください。火災の原因になることがあります。
- 点灯中や消灯直後（約20分間）のランプやガラスカバーは、高温になっているので触らないでください。やけどの原因になることがあります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。感電、やけどの原因になることがあります。
- ランプは本体銘板及び取扱説明書により、適合する物を使用してください。指定以外のランプを使用しますと火災、ランプの破損の原因になります。
- この器具の寿命の目安は、使用条件によって異なりますが約10年です。安全に使用するために定期的（年1回）に工事店等の専門家による点検を実施してください。3~5年以上経過したものは入念に点検を行ってください。寿命末期には、火災の原因になります。



使用上の注意（FHDW3252PERH9の場合）

ラジオ、テレビや赤外線リモコン方式の機器、ワイヤレスマイクは照明器具から離してご使用ください。
【雑音が入ったり正常に動作しない場合があります。】

保守上の注意

- ランプ交換および器具清掃時は、安全上の注意を再度ご確認ください。器具の清掃について・・・
 - 汚れを落とす場合は、柔らかい布に水をひたし、よくしぼってからふいてください。
 - シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、変質の原因になります。

器具	定格	ランプ電力	適合ランプ	器具	定格	入力電流	消費電力	ランプ電力	適合ランプ
H DW3019P	150W	NHT150SDX MT150SDW, SW, D	FHDW3252PERH9	0.15~0.38A	36W	32W	FHT32EX-L FHT32EX-N		
H DW2185P	250W	MT250SW, SDW							

保守のための記録

工事完了後今後の施設の安全維持のため「施工記録表」に記録の上、お客様にお渡しください。

施工記録表

工事名	器具形式
工事店名	
電話番号	使用ランプ
取付年月	使用電圧
取付台数	ブレーカーNo.

商品に関するご相談窓口（お問い合わせの際は、器具銘板又は施工記録表で器具形式を確認の上、施工者もしくは最寄りの当社営業所までご連絡ください。）
【CSセンター】電話番号048(554)1124※電話番号等、変更になる場合があります。ホームページでご確認ください。

岩崎電気株式会社

本社 〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町1-4-16 馬喰町第一ビルディング
電話番号 03(5847)8611(大代)
http://www.iwasaki.co.jp

EYE IWASAKI

照明器具取扱説明書

防湿形ダウンライト

保管用

製品概要

器具形式	ランプ電力	埋込み穴寸法	適合ランプ	備考
H DW3019P	150W	Φ250	ハイラックス150W	
H DW2185P	250W	Φ300	ハイラックス250W	
FHDW3252PERH9	32W	Φ250	FHT32EX-L FHT32EX-N	電子安定器内蔵 入力電圧100~242V

※全機種、ガラスカバーにフッ素樹脂をコーティング。万ガラスが破損しても飛散を防ぎます。

器具の配線工事は必ず工事店、電器店（有資格者）などに依頼してください。一般の人の配線工事は法律的に禁止されています。

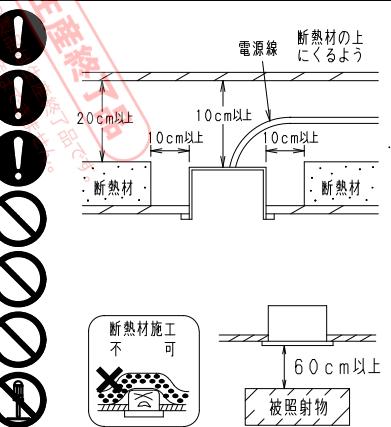
施工説明

施工者様へ、この取扱説明書は、ご使用になるお客様に必ずお渡しください。

施工者様への安全上の注意

警告

- 施工は取扱説明書に従って正しくおこなってください。火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- 器具と被照射面は60cm以上離してください。被照射物の火災、変色のおそれがあります。
- 使用する器具に適合した、ランプ、安定器をご使用下さい。火災、ランプの破損のおそれがあります。
- 天井埋込専用器具です。壁取付や天井直付はしないでください。火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。
- 表示された定格電圧±6%以外の電圧で使用しないでください。火災、感電のおそれがあります。
- 断熱材、防音材をかぶせて使用しないでください。火災のおそれがあります。
- 器具の改造、部品の交換はおこなわないでください。火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



注意

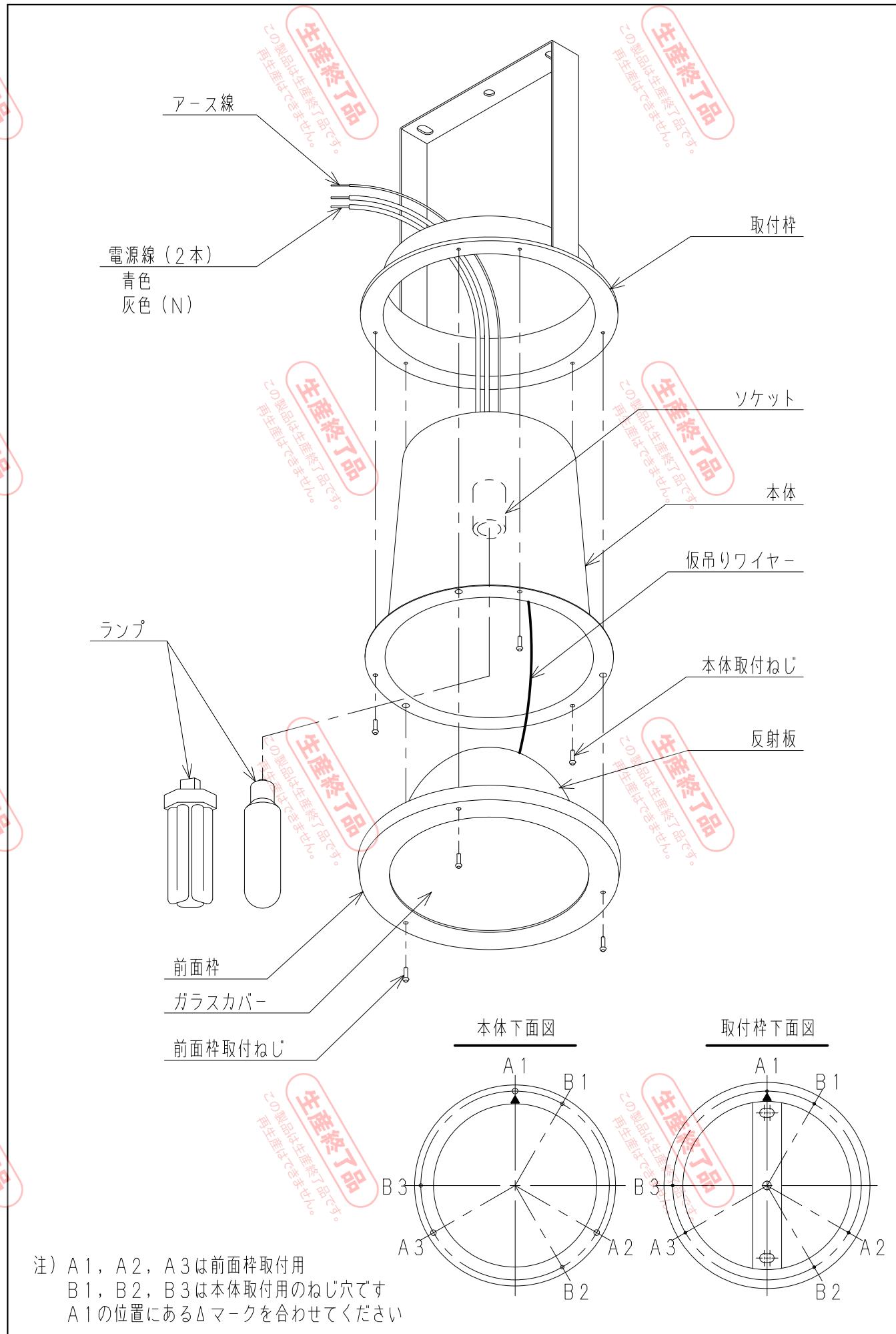
- 器具は下記の場所、条件では使用しないでください。火災、感電、落下によるけがの原因になります。

・直接日光の当たる場所 ・振動のある場所 ・腐食性ガスの発生する場所 ・周囲温度が5~35°C以外の所
・天井内に湿気や水が侵入するような場所

- 器具の取付部以外の本体外郭が、天井内の造営物やダクト等の設備に触れない様に施工してください。火災の原因になります。
- 蛍光灯は、周囲の温度や風により明るさが変化します。空調等で器具への空気の出入りが強い所や低温となる所では使用しないでください。極端に暗くなったり、点灯直後にちらつきが発生する原因になります。
- 調光器との組み合わせ使用はできません。火災の原因になります。
- ロックワール等のやわらかい天井に取付ける場合は補強板をあててください。枠にすき間ができ、光モレの原因になります。



●器具の部品と名称（一部簡略化した共通図です）



●取付方法

